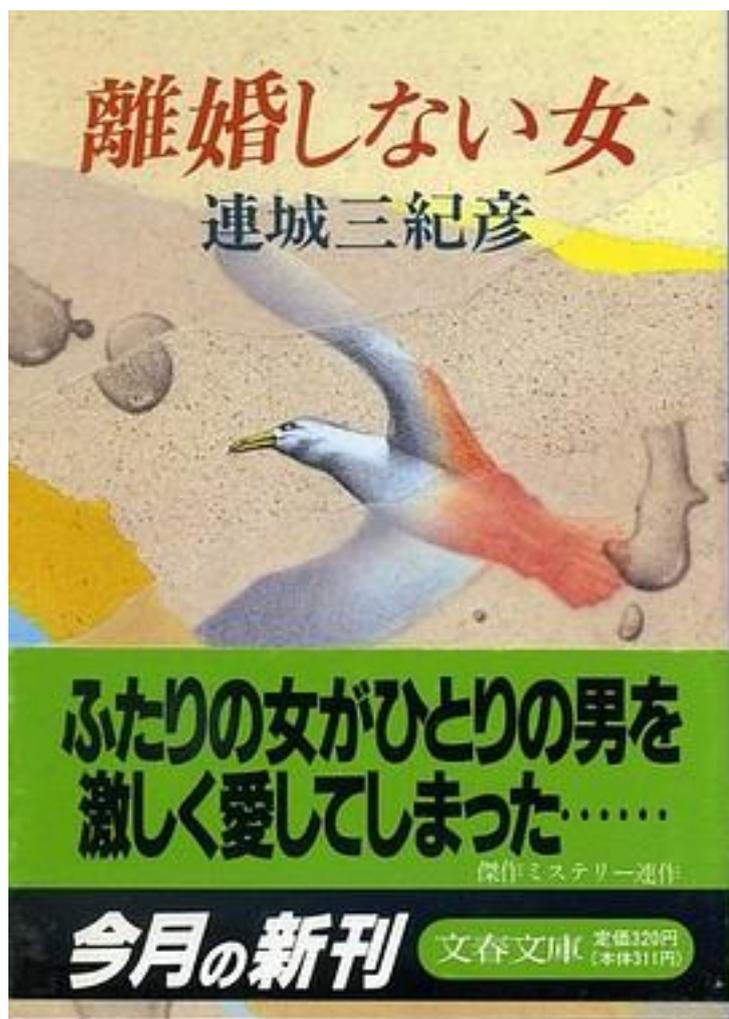


離婚しない女



[離婚しない女_下载链接1](#)

著者:連城 三紀彦

出版者:文藝春秋

出版时间:1989-9

装帧:文库本

isbn:9784167420055

喫茶店主・高井由子と水産会社の社長夫人・山川美代子は、ともに私設気象予報官・

岩谷啓一に魅かれていた。由子はその恋を一夜だけの浮気にとどめ、夫の元へ戻ってゆくが、美代子はあえて夫殺しの共犯者となることにより、啓一を独占しようとする。他に「写し絵の女」「植民地の女」の2篇を収録。

作者介绍:

愛知県名古屋市出身。愛知県立旭丘高等学校、早稲田大学政治経済学部卒業。

探偵小説専門誌『幻影城』でデビュー。大胆な仕掛けや叙情性溢れる美文体を用いたトリッキーな作風で評価を得る。その後ミステリの筆致を心理の機微を表現することに応用した恋愛小説を著すようになり、直木賞を受賞した『恋文』以降は大衆小説に執筆の軸を移した。しかしその後もフレンチミステリの心理劇や謀略サスペンス、誘拐もの、叙情的な幻想ミステリ、メタミステリなど、多彩なミステリの執筆も行っている。

2002年には『白光』、『人間動物園』とミステリー作品を連続して発表し、話題となった。

若い頃からの映画好きで、大学在学中にシナリオの勉強のため、フランスへ留学した経験を持つ。

父の実家が浄土真宗の寺であったことから、1985年に東本願寺で得度している。法名は智順。名古屋市の同朋大学で修学するため1年間休筆し、田代俊孝教授に師事している。

胃がんの闘病生活中であったところ、2013年10月19日に死去した。65歳没。

目录: 離婚しない女
写し絵の女
植民地の女
・ ・ ・ ・ ・ (收起)

[離婚しない女_下载链接1](#)

标签

连城三纪彦

連城三紀彦

小说

1989

评论

连城三纪彦老师写的不伦总是有质量保障【哪里不对

★★★☆☆连城风爱憎逆转剧：【離婚しない女】双线叙事，激烈地爱着同一个男人的两个有夫之妇，渣男的魅力在哪里真心看不出来，虽然双线叙事其实也没有埋藏陷阱，虽然最后有歇斯底里的爆点，但是在看完150页的女人心事后也无法拍案叫绝；【写し絵の女】：名匠被烧毁的画作《四季花尘图》背后隐藏的爱恨葛藤，一个普普通通意料中的逆转，相较之下这幅虚构的画作的构图看似非常吸引人；【植民地の女】：一封航空告发信将一个圆满完美的家庭引向破灭，这篇算最不错的，读到腐臭之类的字眼，本以为最后还有暗黑系逆转，但是事实没有，以一个寂寞男人的身影落幕，意境还不错。表题作拍过电影，影坛姐妹花倍赏千惠子·美津子一起爱上荻原健一，不知道电影是怎么料理这个中篇的。

《写し絵の女》：【没啥感觉】

画家的女儿已翻译，我的父亲之谜。

[離婚しない女 下载链接1](#)

书评

[離婚しない女 下载链接1](#)